## しぜんーキンダーブック



### 今月ほ「かみ」

画用紙や包装紙、ティッシュペーパーなど、身のまわりにはいろいろな紙製品があります。原料や作り方から違う「和紙」と「洋紙」について、ていねいに見比べます。身近だけれど、意外に知らない紙の秘密を紐ときましょう。



### **~~ ~ ~ ~** ~ ₹



2 ▶ 3 から 4 ▶ 5 の展開例

# みのまわりの かみ みんなの まわりには かみで つくられた ものが たくさん あります。 かみは とても みぢかな ものです。



みの まわりには どんな かみが ある?

ねらい

身のまわりでつかう紙に注目 した後、ほかにどんな紙製品 があるかを考えましょう。



## かみは たにから つくられる?



#### ねらい

和紙と洋紙があること に気づかせ、原料や作 り方の違いに注目しま しょう。



原料を知らせる前に、「紙は何からできているかな?」と問いかけます。木からできていると知っていても、木がどのように薄い紙に変身するのかまでは知らない子が多いでしょう。 和紙と洋紙ができるまでの工程をじっくり見ていきます。

#### 和紙と洋紙はどう違う?

(14) ▶ (15) ページ





できあがった和紙と洋紙に、どのような違いがある のかを見比べましょう。



それぞれの紙を用意して実際に触って違いを感じられるとよいでしょう。また、身のまわりの物が和紙と洋紙どちらからできているのか予想してもよいですね。園の中にある紙をみんなで探してみるのも楽しそうです。

#### オリジナルカードを作ってみよう!







身近にある材料で手軽に紙が作れることを知り、 作ってみたいという意欲につながるようにしま しょう。

つかい方の

自分だったらどのようなカードを作りたいかなどを話し合いながら、必要な物をひとつずつ確認します。ちぎった紙と水をペットボトルに入れてよく振ると、紙の原料液になることを伝えると、紙をより身近に感じられそうです。

## あぞびの風間例

#### 新聞紙ちぎりゲーム

ねちい

ゲームをとおして、紙にふれて楽しむ。

遊び方

(子どもが 経験すること) ひとり一枚の新聞紙を用意し、切れないように端からちぎっていく。

ちぎった新聞紙をひも状になるように床に並べ、長さを競う。

保育者の配慮

- ゲームを始める前に、新聞紙を横向きと縦向きに破くなど、自由に ふれられるようにする。
- 破いた長い新聞紙をそのままで終わらせることなく、子どもたちの 発想をたいせつにし、紙粘土作りなどの遊びへと発展させる。



- ●かみは なにから つくられる?
- ●わしと ようしには どんな ちがいが ある?
- ●かみは おると どうなる?

**▶▶▶** 来月号は"ふゆごし"です。お楽しみに!! **∜∜**